

災害時★国際ボランティア募集

東日本大震災では、留学生や日本人学生が被災者支援に大きな力を発揮しました。



災害から自分や大切な人の命を守る「防災」について学び、

「災害時外国人サポーター」として活動するボランティアを養成します。

言葉・文化の違いや災害経験の少なさなどから、災害時により深刻な状況に陥りがちな外国人をサポートするために、あなたの力を活かしてみませんか？

非常食試食
あります

外国語が
できなくても
OK!



災害時外国人サポーター養成研修 (西部地域)

日程：平成26年7月16日(水)

(15:00~18:10)

会場：島根県立大学 浜田キャンパス
カフェテリア2階

対象：災害時の外国人支援に関心がある方
30名程度

参加費：無料

申込み：7月7日までに下記へお申し込みください。

しまね国際センター西部支所

【住所】浜田市野原町 2433-2 島根県立大学内
【TEL】0855-28-7990 【Fax】0855-28-7991
【MAIL】hamada@sic-info.org
【URL】http://www.sic-info.org

menu

①災害への備え ~自分の命を守る方法~

②被災地支援の取り組み紹介

(県立大学生による発表・報告)

- (1)東北・江津等での被災地ボランティア体験談
(4回生 十川さん)
- (2)「きっかけバス47」参加報告
(2回生 村上さん,岩永さん,松浦さん)

③身近にある物で作ろう!防災グッズ

※ハンカチを持ってきてください

④講義・演習「災害時に外国人が直面する課題とは?サポーターに求められる役割とは?」

「高台」「罹災証明書」「救護所」災害時には普段耳にしない日本語がたくさん使われます。また、文化・習慣の違い等により避難所生活でトラブルが起ることもあります。研修では「多言語支援センター」やサポーターの役割等と併せて広く学びます。